



毎月ついたり
しがプラチャレンジの日

プラチャレ通信

毎月一日は「しがプラチャレンジの日」

滋賀県では、毎月一日の「しがプラチャレンジの日」に合わせて、その月に県民のみならず実践していただきたいプラスチックごみ削減に向けたチャレンジ(プラチャレ)をこの通信でお知らせしています。今月のプラチャレの取組を、ぜひ実践してみましょう！

3月
Vol.30

2026年3月1日発行

湖神挑一くん Instagram



KOGAMI_CHOICHI



3月の

プラチャレテーマは 引っ越し・新生活準備でも プラごみ削減



3月は、引っ越しや入学・新生活の準備が重なる時期です。

家電や家具の購入、荷造りや梱包などで、知らず知らずのうちにプラスチックごみが増えやすくなります。新生活のスタートだからこそ、身近な工夫でムダなプラスチックごみを減らしてみませんか？



引っ越し準備でできる プラごみ削減

荷造りの工夫

- プチプチの代わりに、タオル・衣類・新聞紙を活用
身近なものを使えば、新たなプラスチックごみを出さずに済みます。



引っ越し後も使える梱包

- 収納ケースや布バッグを荷造りに使えば、そのまま新居で収納用品として活躍
使い捨てを減らし、荷解きもスムーズになります。



プロジェクト
キャラクター
ごみ ちょういち
湖神挑一



買い物時の エコな選び方

家電や家具はリユース品を活用

- 中古・リユース品は、プラスチックごみ削減と節約の両立に

状態の良い商品を探し、新生活の選択肢を増やしてみましょう。



包装にも注目

- 過剰包装を避ける
- 再生プラスチックや紙の包装商品を選ぶ

購入時に包装を意識することも、大切なプラスチックごみ削減アクションです。



新生活は、新しい習慣を始めるチャンス。

「選ぶ・再利用する・買すぎない」を意識して引っ越し・新生活準備の中でも、できることからプラチャレンジを始めましょう。



日本の一人当たりの年間プラスチック容器包装廃棄量は、世界で何番目に多いとされていますか？

①1位 ②2位 ③10位

出典：UNEP(国連環境計画)「シングルユースプラスチック」(2018年6月)

〈正解〉②
2位

ご意見・お問合わせ先

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 [TEL] 077-528-3477 [FAX] 077-528-4845

